

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信濃大町の食の魅力整備発信事業
事業主体 (連絡先)	信濃大町の食おいしいプロジェクト準備委員会
事業区分	産業振興・雇用拡大に関する事業 (その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業)
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,007,435 円 (うち支援金 : 2,250,000 円)

事業内容

1. 地産地消を目的するメニュー開発「塩の道お祭りご膳」「恋する大町スイーツ」との連携開発事業
2. 試食会、お披露目会開催/連携事業
7月21日・3月6日 (大町市地産地消との連携)
3. 男清水・女清水のペットボトルを作成
リーフレットの作成
4. 初夏の膳リーフレット、レシピ集の作成
5. 市内飲食店の情報ツールのブランド化
プロによる店舗、料理の写真撮り、統一性のある提供情報の発信



【試食会「あっ！これもおおまち」】

【目標・ねらい】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 「塩の道お祭りご膳」を中心に地産地消を加えた、料理の開発と提供
2. 郷土食材の見直しと地域の食文化の継承につながる試食会、お披露目会開催を通し地元市民への発信。それを通じた大町ファンの獲得。
3. マスメディア・・・地元ローカルメディアはもとより、全国を通じた県外への情報発信。
4. 大町特有の食材の生産者との連携を深めることを通じ、地産地消の促進と、地域経済の好循環への寄与。

- ① 特色ある郷土食の開発
- ② その情報発信
- ③ 地域内外のアイキャッチ
- ④ 地域経済への波及効果

※自己評価 【A】

【理由】

大町市が地産地消開発に取り組みたい作物のメニュー開発に連携で取り組めたことは生産者、提供者の学びの機会として有意義であった。さらにこの取り組みは大きな目的である。

県内外から「塩の道お祭りご膳」、郷土食の問い合わせや取材、雑誌への掲載依頼などを通じさまざまなチャンネルを通しマスコミへの情報提供を通した情報発信の強化に取り組めたことは有難い評価と思う。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

地元での郷土食見直しの機運のさらなる推進と、生産者との、季節ごと安定供給できる商品の開発やメニュー開発に取り組む。来訪者への食のおもてなしに取り組む町として頑張る町の情報を発信していく。ウェブサイトの充実、マスコミへの情報提供を通した情報発信の強化に取り組んでいく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある